

■土井利勝 大名, 老中(初の大老)。家康に信頼され将軍秀忠・家光を補佐, 佐倉・古河整備で幕藩体制確立に貢献。

どいとしかつ

室町幕府滅亡1573＝ 浜松城で生まれる。三河刈谷城主水野信元の子。

長篠の戦・・・1575＝ 2歳：徳川家康が三河に鷹狩に出た際に、 従弟の子であることが知られ、

安土教会許可1579＝ 6歳： 徳川家康の三男秀忠誕生と同時に、 お守役となり、 以後終生にわたって側近。

本能寺の変・1582＝ 9歳：

賤ヶ岳の戦・1583＝10歳：この年、家康の五男信吉誕生、

秀吉全国統一1590＝17歳：この年、家康が関東移封となり、江戸城に入る。

土農工商公布1591＝18歳：

文禄の役・・・1592＝19歳：この年、家康の六男忠輝が誕生、

関ヶ原の戦・1600＝27歳： 関ヶ原の戦では秀忠に従って信濃上田城攻めに従い、

東本願寺創建1602＝29歳： 下総小見川で1万石の城主となる。

阿国歌舞伎始1603＝30歳：江戸神田橋に屋敷を与えられる。

糸割符法始・1604＝31歳：秀忠の子家光が誕生。

徳川家康隠居1605＝32歳：家康の隠居で秀忠が将軍となる。

家康駿府退隠1607＝34歳：

秀忠の老臣として、家康の信頼も厚く、諸方面で活躍。

島津琉球支配1609＝36歳：

琉球使始・・・1610＝37歳： *年寄(老中)となり、下総佐倉3万石を領すると、早速家康が領内に鷹狩に訪れ、

山田長政渡航1611＝38歳： 佐倉城の建設を開始、

大坂冬の陣・1614＝41歳：この年、 御成街道を建設し、 以後も度々将軍の鷹狩をサポート。秀忠に従って大坂冬の陣に参陣、

大坂夏の陣・1615＝42歳： 続いて夏の陣にも参陣し、戦功をあげる一方、青山忠俊とともに、家光の教育係となる。

徳川家康没・1616＝43歳： 家康の死去に際しては、秀忠の名代として、遺体を久能山に送る。

吉原遊郭始・1617＝44歳： 佐倉城がほぼ完成し、入城。

・・・1618＝45歳：

この間、一族のための松林寺も建設、

徳川家光将軍1623＝50歳： *秀忠が隠居し、家光が将軍となる。その初政にも重きをなし、

イサコ断交・1624＝51歳：上野寛永寺建立の監督をつとめ、五重塔・鐘楼・梵鐘を寄進。従四位下侍従に叙任。

紫衣勅許無効1627＝54歳：

紫衣事件・・・1629＝56歳：家光が江戸城内に新庭園を造営するに際し、邪魔となった櫓を貰い受け、佐倉に移築して天守閣とする。

寛永禁書令・1630＝57歳：この年まで16回も鷹狩の面倒をしたにもかかわらず、農民たちにうらまれず、逆に感謝されるような善政を行う。松林寺に、父母と夫人の供養塔を建てる。

徳川秀忠没・1632＝59歳：秀忠が死去して芝増上寺に埋葬後、

鎖国令始・1633＝60歳： 下総古河16万石の城主となるとともに、全国支配体制づくりの中心となる。

鎖国令Ⅱ・・・1634＝61歳：古河城の修築を開始、

東照宮完成・1636＝63歳：

島原の乱終・1638＝65歳： *酒井忠勝とともに、老齢により月2度だけの登城を赦され、初の大老となるが、

鎖国令Ⅴ・・・1639＝66歳： 元旦の朝会の席で中風を発病し、古河城で静養するも、江戸城本丸が焼失して対応に迫われ、

家光鎖国完成1641＝68歳：芝増上寺の改修を監督、

初の高札・・・1642＝69歳：古河城主として、家光の日光参詣を支える一方、折からの大飢饉で、飢餓対策のため、老中ら呼んで自邸で度々会議を開催、

寛永飢饉終・1643＝70歳：朝鮮国王の国交復活のための使の応接に呼ばれるなどして、

明滅亡・・・1644＝71歳： *江戸城中で再び中風が起こり、将軍の見舞いも遠慮して、江戸藩邸で没した。